

2020（令和2）年度 長野県坂城高等学校評価表

—地域や社会に貢献する人材の育成— 校訓：「心を込めて 心を研ぎ 心輝く」	
学校目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自他の大切さを認めチームで活動できる ・ 地域の良さを知り情報発信できる ・ 社会の一員として自覚をもって行動できる ・ 時代の変化に応じてキャリアデザインできる
重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 学ぶ楽しさを実感し、進路の希望を実現できる学校づくり 2 人権意識を高め、落ち着いて生活できる校風づくり 3 生徒一人ひとりが自他の大切さを認め、力を発揮できる学校づくり 4 内にも外にも開かれた、生徒・保護者・地域に信頼される学校づくり
項 目	
重 点 目 標 の 具 体 化	1. 学ぶ楽しさを実感し、進路の希望を実現できる学校づくり わかる授業の実践による基礎学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎学力定着のため、1年次の数学・英語・情報に習熟度・少人数講座・チームティーチングを導入 <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポートフォリオ型授業を基盤とした、授業のユニバーサルデザインによる授業改善 ・ ICT等を活用した双方型授業の構築 ・ 「坂城高校の授業の約束」を基盤とした自律的、主体的な学習環境の構築
	将来を見据えた教育課程の構築 <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新学習指導用の実施に向けた教育課程の見直しの具体化 ・ 学び直し科目や社会体験学習など、学校独自の教科・科目の検討
	総合的な探究の時間の学習内容の構築 <p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの目標(3C)に添った現在の学習内容の充実 ・ 「坂城学」の導入に伴う、学習内容の再構築へ向けた取り組み
	進路指導の充実 <p>D</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在行われているキャリア教育(保育体験実習、企業・学校見学や就業体験等)の推進・発展 ・ 生徒の適性希望に沿った進学・就職指導の充実 ・ 補習授業等、個別の学習支援の充実 ・ SC、SSWや外部関係機関との連携による、個別的就労支援体制の充実
	2. 人権感覚を高め、安心して落ちついた生活できる学校づくり 安定した学校生活の確立 <p>E</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 欠席・遅刻・早退・欠課への早期対応による、安定した高校生活を送るための生活習慣の確立 ・ 服装・頭髮の決まり、携帯電話使用ルールの徹底など校内規則遵守のための取り組みの充実 ・ 「授業の約束」を基盤とする、落ち着いて集中できる授業環境づくりのための、統一的な指導
	安心して学べる環境と集団づくり <p>F</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育と連動した自己理解・他者理解を深めるための指導の充実 ・ 人権平和教育、HR指導、生徒指導講話などによるイジメ・暴力を許さない指導の徹底 ・ 「アセス」を活用した個別の状況把握と家庭訪問、保護者懇談、ショート面談等を活用した個別支援の充実 ・ 非遵行為防止(セクハラ・わいせつ事案や体罰防止など)のための職員研修の充実と校内ルールの確立と遵守
	交通ルール・マナーの向上 <p>G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路指導・乗車指導・交通安全教育の実施
	受容と共感を基盤とした生徒相談体制の充実 <p>H</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な課題を抱える生徒への指導へ向け、担任、教科担当、教育相談担当者間の情報の共有とチーム指導体制の向上 ・ SC、SSWの積極的な活用による予防的・開発的生徒指導体制の構築 ・ 生徒理解のための発達障害や特別支援教育に関する職員研修の実施 ・ 外部関係機関や進路指導係との連携による就労支援態勢の充実
	3. 生徒一人ひとりが自他の大切さを認め、力を発揮できる学校づくり HR・行事を通じた人間形成、集団づくり <p>I</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HR活動を通しての、クラス内の安定した人間関係の構築へ向けての指導 ・ 修学旅行、学年行事等を通じて生徒の自立性、主体性を伸ばす指導
	生徒会活動を通じた人間形成、集団づくり <p>J</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化祭(葛尾祭)や予餞会等の生徒会行事を通じ、個々の生徒の主体的な活動を支援する体制の充実 ・ 生徒会を中心とする地域社会と関わる活動の継続と充実
部活動を通じた人間形成、集団づくり <p>K</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動加入の促進と部活動への支援態勢の充実 ・ クラス数減に対応した、部活動の在り方の検討 	
4. 内にも外にも開かれた、生徒・保護者・地域に信頼される学校づくり PTA活動・保護者との連携の充実 <p>L</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者のPTA活動への参加態勢づくり、PTA総会・研修会の充実、学年・学級PTAの活性化、PTA広報活動の充実 ・ 家庭訪問、保護者懇談会等を活用した、家庭と連携した生徒支援体制の充実 	
地域や教育機関との連携強化 <p>M</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元諸団体・企業との連携、地元の幼保育園・小中学校との連携強化、長野大学・埼玉工大など諸教育関係機関との連携強化・視察等の開催 など ・ 年2回の授業公開、坂城中学との授業交流、地域社会と連携した発表会・研修会等の開催 など 	
広報活動の充実 <p>N</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ(「坂高プレス」)による情報発信のさらなる充実 ・ 「坂高通信」の発行や中学校訪問などによる中学生への積極的な情報発信 	